

探そう。見つけよう。推薦しよう。

第2回 ふるさと秦野生活美観表彰

一人ひとりの日常のちょっとした心がけがまちの景観を向上させます。第2回となる今年は、商店や事業所による景観に配慮した取組みを募集し、表彰します。日常生活で「ホッ」とする景観をつくっているところをみんなで推薦しましょう。

募集期間 12月25日(金)まで

対象 敷地まわりを美しく演出したり、景観に配慮した外構デザインを採用している商店、工場、事業所

推薦方法 推薦用紙(市役所西庁舎2階都市づくり課と市ホームページにあります)を都市づくり課まで郵送又はEメール(tosidukuri@city.hadano.kanagawa.jp)、ファクス(82)6793で提出

※ 11月3日(火)の「市民の日」景観まちづくりコーナーで推薦すると、先着で記念品を差し上げます。



工場の入口を花木で演出した例。無機質になりがちな市街地の空間に「うるおい」を与えてくれます。



商店の入口と店の前の道路沿いを花や樹木で演出した例。来店する方の目を楽しませ、心に「うるおい」を与えてくれます。

第1回 ふるさと秦野生活美観表彰 表彰式を開催しました



戸建住宅の庭先を対象とした第1回の大賞に選ばれた渡邊邸(今泉台)を6月1日に市長が表彰しました。渡邊さんは「斜面地の地形をうまく活かしました。少ない費用で良いものを見せられるよう考えて庭造りをしています。」と語りました。

景観まちづくりの取組み

景観まちづくりは
みんなが主役です

はじめての景観づくり 「一人ひとりができること」

日々の生活の中で市民一人ひとりが「生活美観」を創り出すことができます。

庭先や外構の工夫



花や樹木で美しく演出するだけで、見る人の視線も意識した美しい玄関先ができます。(写真は第1回「ふるさと秦野生活美観表彰」特別賞より)

ステップ
アップ

楽しくなごやかに 「ご近所つながりのできること」

ご近所づきあいや、地域活動の取組みを通して、景観が良くなります。

庭先協定



花や樹木など、連続する3軒以上が行う景観に配慮した共通の取組みを市が支援します。

地域景観拠点



地域に親しまれ、大切にされている景観を保全し、活用していきます。現在、登録されている拠点は、地域の皆さんで維持管理しているものが多くあります。

ステップ
アップ

ちょっぴり背伸び 「気の合う仲間とできること」

自分の住む地域だけでなく、魅力ある「ふるさと秦野」をつくるための活動に参加すると、まちの新しい発見ができます。

景観
まちづくり
市民会議



丹沢の山並みに合った建物の形や高さを考えようと、今年8月に現地調査「秦野街並み体感」を開催しました。

市民による
まちづくり
活動



市民団体「市民が創る秦野のまち」が市と共催する「近代たてもん見て歩き」では、建物を通して秦野の歴史を感じることができ、毎回多くの市民の皆さんが参加しています。

よりよい景観を 創るためには

●景観に関する決まりや手続き

秦野らしい景観を守り、育て、創っていくために景観に関する決まりがあります。一般の住宅などでも外壁や屋根の色について基準があり、派手な色は使えません。なお、大規模な建築行為などを行うときは、あらかじめ秦野市景観まちづくり条例の事前協議と景観法の届出が必要です。

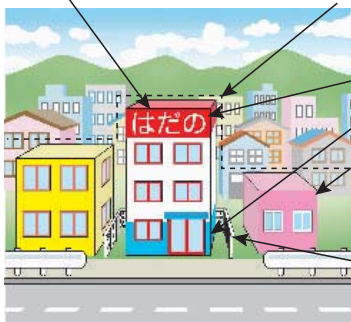
景観に配慮していない実例

周囲に配慮しない
広告物

スカイラインが
乱れている

基準に適合
しない色
(派手な色)

白色のメッシュ
フェンス



景観に配慮した実例

山並みが映えるよう
勾配屋根で

広告物も景観に
配慮した色を使い、
大きさも配慮

スカイラインを整える

基準に適合した
外壁と屋根の色彩
(落ち着いた色)

通りから見える敷地を
植栽で覆う

統一感があるまちなみ

景観がよくなる

